講座のイメーシ

10人まで(5~6人が最適)

セブ島の英語学校講師



塾・会社・学校・サークル等 グループレッスンイメージ

予習禁止!テキスト開くの禁止!の学習法

カラン反射力訓練の効果

- 正確な表現を習得します。
- 冠詞の使い方を学びます。
- 英語特有の時制を習得します。
- 発音の矯正を行います。
- 聴き取り力を強化します。
- 調音器官を訓練します。
- 英語脳をつくりあげます。

■ オンライン講座の利用

新しいカリキュラムの提供 講師研修にも利用可能 小・中・高校生への授業提供 会社の英語研修として利用 学校のサブ授業として利用 英語部・サークル等で利用 その他

■ セブ留学案内サポート

適塾及びセブ流学エージェントの 契約するセブ島の英語学校への留 学案内が可能。









お問い合わせ・申込先

CEBU 流学 五一多元》

027-387-0076

www.ceburyugaku.info 高崎市八島町29-9 3F

適塾オンライン英会話事業部 http://www.tekijuku.info

安中市安中3784-1

提携語学学校



UNIT.714,TGU TOWER,ASIATOWN,I.T.PARK SALINAS DRIVE LAHUG, CEBU CITY, PHILIPPINES 6000



TESDA

2012年3月2日取得

CPMCEB12612

Speaking Master

オンライン講座の開講案内





「英語反射力」を鍛える学習法 カランメソッド

> 英語学習の常識を覆す 【スピーキングマスター】



欧米非英語圏外国人が学ぶ

カランメソッド

英語反射力を鍛える奇跡の4倍速習熟法とは カラン・メソッドを利用した講座

4倍速学習に使う学習法は、イギリスで開発されたカラ ンメソッドである。カランメソッドは、世界中の英語学校 400校以上で導入されている、歴史も実績もある英語教 授法である。

この学習法がどういうものなのかというと、「講師が矢 継ぎ早に投げかける英語の質問に対して、反射的にコンプ リートセンテンスで答えていく」という学習方法である。

先生が普通のスピードで、英語の質問を2回ずつ繰り返 す。そして先生は生徒の考える時間を十分に与えずに、答 えまでさっさと言ってしまうのである。生徒は、講師に促 されるままに、答えのセンテンスをなぞって発話する。こ うしたスピードが、カランレッスンの重要な部分である。 初心者に対してもほとんど手加減はされない。質問自体は 決して難しいものではなく、講師の質問をよく聞いて、そ のフレーズを踏襲して答えればいいだけなのだが、流れる ようなスピードに圧倒され、これが最初はまったくできな いのである。

しかし面白いのはここからで、初めは答えを口にするの が精いっぱいでも2カ月もすると変化が見え始める。先生 の早口英語が聞き取れるようになり、自力で答えられる頻 度も増えてくる。考える余裕が一切与えられないので、結 果的に母語に頼らず英語の質問を理解し、母語で考えずに 英語のセンテンスが口から出るようになってくるのだ。

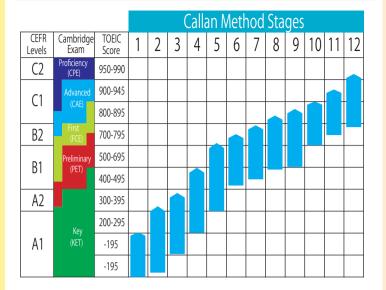
実は、カランは「英会話」のレッスンではなく。英語に 対する「反射力」を鍛える練習を通して、アウトプット力 を強化しているのである。

こうして英語を話して、耳をならし、同時に調音器官の 運動神経を訓練することで、調音器官を英語仕様に訓練し て、「英語脳」をつくっていくというものである。

カランメソッドを続けることで自然な会話が実現するだ ろう。

カランはTOEICの高得点者でもSTAGE 1 であってもあわて るほどの学習法である。今回、オールイングリッシュの授 業を、小学生からでもわかるようフリップを用意したEASY 版カリキュラムを組んだので、ゆっくりすすめるようにな っている。

英文法もカバーするカランのステージ



英語学習における1分間の英単語量の目安

英会話講師	ネイティブ スピーカー	TOEIC リスニング	イギリス ニュース	カラン講師
60~100	150~180	180~190	190~220	220~240

カランメソッドの実力と実績

「明治大学 文明とマネジメント研究所」で カランメソッドによる特訓講座を開講。

期間:2011年9月~12月全160レッスン

(1レッスン30分)

形式:カランメソッドによるオンライン英会話学習

定員:明治大学生21名

*受講生は受講の前後にTOEICを受験し、80時間の 特訓講座終了後にTOEICを再受験し、スコアを比 較しました。

TOEIC 最高 2 5 0 LEP 平均110点 UP

レッスンの概要





少人数の1人~5人

中人数の6人~10人

イギリスの学校で行われている実際のレッスン では4人~14人程度の人数で行われ、テンポのい い質問を英語で繰り返しながら英語の反射力を鍛 えていきます。

具体的には、先生が2回同じ質問を繰り返し、 それに対して生徒はフルセンテンスで解答し、答 えられないと、先生がすぐに答えを言ってしまう のです。生徒はテキストは見れないので初めはし どろもどろになってしまうのが普通です。

5人程度の人数ならば速いテンポで授業が展開 していくので、1人あたりの英語の話す量や聞く 量も多くなります。

中学校でStage3までを目指し、高校生でSta ge6 までいければかなりのSpeakingの力がつく はずです。

開講に必要な備品

設備例2

設備例1

約6万円~





イス・テーブル ノートパソコン モニター

(プロジェクター) (スクリーン) 広角カメラ

スピーカー

別の先生

約10万円~

設定時間割例

レッスンは25分で構成されています。

